令和7年度 浜名湖プランクトン・海況調査速報 No.5

地点	水深(m)	水温(℃)	塩分	珪藻 [※]	有害プランクトン (細胞数/mL)
内浦湾	0.0	32. 2	30. 6	Δ	ヘテロカフ°サ・サーキュラリスカーマ (40)
	2. 0	32.8	30. 7		ヘテロカフ°サ・サーキュラリスカーマ (50)
	4. 0	33. 2	30. 6		ヘテロカフ゜サ ・ サーキュラリスカーマ (10)
細江湖	0.0	32. 3	30.0	×	ヘテロカフ°サ・サーキュラリスカーマ (10)
	2. 0	32. 7	30. 4		ヘテロカフ゜サ ・ サーキュラリスカーマ (450)
	4. 0	32.4	30. 7		ヘテロカフ゜サ ・ サーキュラリスカーマ (40)
湖心	0.0	31.4	30.8	Δ	発生なし
	2. 0	32.0	30.8		発生なし
	4. 0	31.7	31. 1		発生なし
	6. 0	30. 2	31.8		発生なし
猪鼻湖	0.0	32.6	26. 1	×	発生なし
	2. 0	32.3	26. 7		発生なし
	4. 0	31.0	30. 4		ヘテロカフ゜サ ・ サーキュラリスカーマ (10)
松見ヶ浦	0.0	31.9	30. 2	×	発生なし
	2. 0	32.0	30. 3		ヘテロカフ゜サ ・ サーキュラリスカーマ (10)
新所	0.0	31.7	30. 7	×	発生なし
鷲津	0.0	31.2	30. 4	Δ	ヘテロカフ°サ・サーキュラリスカーマ (30)
	2. 0	31.3	31.0		ヘテロカフ゜サ ・ サーキュラリスカーマ (40)
新場	0.0	30.6	31. 2	Δ	発生なし
	2. 0	31.3	31. 1		発生なし
平松	0.0	32.4	26. 3	Δ	発生なし
	2. 0	33. 2	26. 8		発生なし
白洲	0.0	32. 2	27. 1	Δ	ヘテロカフ°サ・サーキュラリスカーマ (20)
	1. 0	32.4	27. 2		ヘテロカフ゜サ • サーキュラリスカーマ (20)
雄踏	0.0	31.4	28. 1	Δ	発生なし
塩田	0.0	30. 2	27. 7	×	発生なし
湖口	0.0	29.5	31.0	×	発生なし
新居	0.0	29.5	31.5	×	発生なし

※ ◎:多い ○:中程度 △:少ない ×:極めて少ない(または無し)

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(渦べん毛藻・有害)

本種が高密度に発生した場合には貝類の大量へい死を引き起こすことが知られています。 浜名湖においても過去に数回、アサリ及び養殖カキの漁業被害が発生しています。

- 貝類に有害な ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ が確認されました。
- 別途、プランクトン注意報を発令しますので、ご確認ください。
- 珪藻(二枚貝の餌)は、湖内全体で少ない状況でした。

調査日:8月5日(火)

提供日: 令和7年8月6日(水) 静岡県水産·海洋技術研究所浜名湖分場 (TEL 053-592-0139)

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ を確認したエリア

